

2021年1月3日 NO.56-1

《開会 午前10時30分》		—礼拝式順序—	
※は一同ご起立下さい。		司式	吉田謙牧師
		奏楽	S執事
前	奏		
礼拝への招き	詩編96編1節, 2節		
挨拶			
※賛美	詩編歌121(1)		
祈	禱		
罪の告白			
静	思		
赦しの宣言			
平和のしるし			—神の招き—
照明の祈り			
聖書朗読	コリントの信徒への手紙一12章12節~27節(新約316頁)		
説教	「教会に生きる喜び」		
祈	禱	吉田謙牧師	
静	思		—神の言葉—
※賛美	385(2)		
※信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問35(週報裏面)		
※使徒信条			
聖餐式	配餐:T長老		
献金	K姉妹・H姉妹・G姉妹		
執り成し		吉田謙牧師	
主の祈り	(週報裏面)		—感謝の応答—
※頌	栄 542		
※祝福と派遣	吉田謙牧師		
※アーメン三唱	40-5(讚美歌21)		
報告	礼拝当番 M執事・S姉妹		—派遣—

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

## 《罪の告白と赦し》

### 罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。  
ですから、今、私たちは、神様の御前に入るにあたって、  
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

### 罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。

### 罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。

一同 憐れみ深い父なる神よ。私たちは告白します。神の心と私たちの心は、  
何と異なっていることでしょうか。私たちは、神のみ心が行われることよりも、  
自分が成功し、幸福になることを第一に考えています。  
飢えている人々があることを気にしないで、飲み食いしています。  
ほかの人の悲しみには鈍く、自分の苦しみだけが取り去られることを願っています。  
ほかの人の必要を知らないで、自分の欲しいものを手に入れようとしています。  
ほかの人の心を知らないで、自分の話したいことを口に出しています。  
あなたの戒めに従うよりも、自分の判断を優先させています。  
自分の好きなことを行うときの足は速く、  
困っている隣人を助けるための足は重くなってしまいます。  
私たちの罪をゆるし、私たちの心を新しく造りかえてください。  
聖霊によってきよめ、日々キリストに似る者にしてください。  
自己中心ではなく、神と隣人を中心に生きることができるよう助けてください。  
救い主イエス・キリストの御名によって祈り願います。 アーメン

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。（４０秒）

### 赦しの宣言

司式 主の憐れみは、永遠から永遠まで変わることがありません。  
主イエス・キリストの御名により、私はあなたがたに罪の赦しを宣言します。  
あなたがたの罪をすべて赦される憐れみの神が、  
すべて良いことにおいて、あなたがたを力づけ、  
聖霊の力によって、永遠の命の内にあなたがたを守ってくださるように。

一同 アーメン。

### 平和のしるし

司式 神がキリストにあつて私たちを赦してくださいました。  
私たちも互いに赦しあいましょう。  
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

## 今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15  
 〈司会〉 K先生  
 〈お話〉 S先生
- ◇成人学級 10:00~10:20
- ◇教会学校教師会 礼拝後
- ◇小会 1:00~

## 《前週統計》

祈禱会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2020/12/27		男性	女性	男児	女児	合計
集	礼 拜	10	27	3	2	42
	祈 禱 会	1	3	0	0	4
	求 道 者 会	—	—	—	—	—
	オリーブキッズ	—	—	—	—	—
会	礼拝の恵み	—	—	/	/	—
	教 会 学 校	7	14	/	/	21
統 計	成人科	3	7	1(0)	2(0)	3(0)
	幼稚園	/	/	2(1)	0(1)	2(2)
	小学生	/	/	0(1)	0(0)	0(1)
校	中学生	/	/	0(1)	0(0)	0(1)
	献 金	礼 拜		36, 300		0
		教会学校		2, 500		0

## 今週の集会

- ◇祈 禱 会 1月6日(水) 午前10時30分~ オンライン併用 旧約聖書の学び
- ◇相 談 日 1月6日(水) 午後2時~5時 牧師相談日
- ◇求道者会 1月7日(木) 午前10時30分~ オンライン併用 (家庭集会と合流)

## 次週の集会 (1 / 10)

- ◇教会学校 〈司会〉 U先生  
 (ネット) 〈お話〉 G先生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時~10時20分
- ◇礼 拜 〈説教〉 I 神学生「神の愛に満たされて」(卒業記念説教)  
 〈聖書〉 ローマの信徒への手紙5章1節~5節  
 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略  
 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略  
 〈讃美歌〉 詩編歌 1 2 1・3 5 2・5 4 3  
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 S 執事  
 〈献金〉 H姉妹・G姉妹・K姉妹  
 〈礼拝当番〉 M執事・S姉妹
- ◇年報作成奉仕 礼拝後 ◇執事会 午後1時30分~
- ◇滋賀摂理教会小会(オンライン) 午後3時~

## お知らせ

- ◇明けましておめでとうございます。昨年与えられた数々の恵みを主に感謝しつつ、喜びと感謝をもって新しい年の歩みを始めましょう。
- ◇1月24日(日) 礼拝後に定期会員総会を開催します。昨年の活動報告と決算報告、及び今年の活動計画と予算の審議、任期満了の長老・執事の選挙などが予定されています。コロナ禍にあるため、報告はできるだけ短くすませ、短時間で終了するよう配慮します。会員の方は、配付される予定の年報をよく読んで、是非ご出席ください。会員総会は、現住陪餐会員の三分の一の出席がないと成立しません。ご協力よろしく願います。なお長老・執事選挙はノミネート方式で行います。任期満了の長老・執事の他に推薦したい方がおられましたら小会メンバーまでお知らせ下さい。
- ◇2021年度年報の住所録を受付に置いています。ご確認ください。
- ◇新型コロナウイルスの感染が急激に拡大しつつあるため、基礎疾患のある方で、公共交通機関を利用して来られる方は、命を守るために極力自宅で礼拝を捧げるようにして下さい。また礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をして下さい。また密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにして下さい(家族は例外)。
- ◇祈禱会・求道者会・教会学校は、オンラインを併用しながらおこないます。その他の諸集会は、当面、休会といたします。

◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558KHz 日曜日午前7時30分～45分)を  
聞きましょう。1月10日放送予定:吉田実先生(但馬みくに伝道所)「助け合う喜び」

◇掲示板

\*神戸改革派神学校より2021年度第二学期開校礼拝の案内が届いています。

日時:2021年1月5日(火)午後1時30分～ 講演:坂尾連太郎教師「イエスの宣教における神の国と教会」

## 1月の祈祷課題

- ①新しい年の歩みのために。 ②昨年加入された方々、受洗された方々を覚えて。
- ③会員総会のために。 ④新型コロナウイルス感染症予防のために。 ⑤神学校のために。
- ⑥遠ざかっている方々を覚えて。 ⑦病中の方々を覚えて。 ⑧求道者の方々を覚えて。
- ⑨川島利子姉妹のために。 ⑩年間教会標語「教会に生きる喜び」
- ⑪豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
- ⑫滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
- ⑬1月生まれの方のために。

今月の掃除当番 男子会・青年会

## 【本日の聖書日課のテーマ】「エジプト逃避」

旧約聖書 エレミヤ書31章15節～17節: 悲しみの声

新約聖書 マタイによる福音書2章13節～23節: 幼児虐殺

「ヨセフは起きて、夜のうちに幼子とその母を連れてエジプトへ去り、ヘロデが死ぬまでそこにいた」(マタイ2:14-15)

緊急避難とも言うべきその出来事は「夜のうちに」起こったと記されています。救い主であれ何であれ、幼子の命を守るために、家族すべてが難民となって、遠く外国にまで逃げ出さなければならない社会の状況そのものが、「夜」のようであったと言えるかもしれません。ヘロデの都合で、多くの子どもたちが暴行され、虐殺されるような時代、それを「夜」の時代というのです。

ドストエフスキーは、『カラマーゾフの兄弟』の中で、幼い子どもたちが味わうこうした苦しみに対して、神はいったいどのように「決算」されるつもりなのかと問う男の姿を描いています。彼によれば、大人が苦しむのは当然なのだ、それだけの罪を誰もが人生の中で犯してきたのだから。しかし、生まれただけの赤ん坊や小さな子どもが、なぜこんなにも理不尽で不釣り合いな苦しみを受けなければならないのか。この男は、数々のそうした実例を挙げた後、こう叫ぶのです。「そんなことを俺は認めるわけにはいかないんだよ！」現代の「子どもの権利条約」には、「すべての子どもは生きる権利を持っている」(第6条)と記されています。しかし、すべての子どもにヨセフのような守り手がいるわけでもなければ、エジプトのような安全地帯が用意されているわけでもありません。生まれてくるすべての新しい命に平安に生きる権利が認められているわけではないのが、私たちの世界の現実なのです。「主はこう言われる。泣きやむがよい。目から涙をぬぐいなさい。あなたの苦しみは報いられる、と主は言われる。……あなたたちの未来には希望がある、と主は言われる」(エレミヤ31:16, 17)

この言葉は今もなお重い意味を持って私たちの世界にこだましつづけています。

私たちはクリスマスの出来事が聖家族のエジプト避難、そして幼児虐殺の物語に続くという事実から目をそむけるわけにはいきません。苦しみの主であり、慰めの主でもあるキリストの恵みは、すべての人々に、子どもたちをも含めてすべての人々に及んでいます(2コリント1:5以下)。この方によってもたらされたまことの光の輝きが「夜」の闇を駆逐するまで、私たちもまた祈りつづけ、働きつづけなければなりません。

## ウエストミンスター小教理問答

- 問35 聖とすることとは何であるか。  
答 聖とすることとは、<sup>あた</sup>価なしに与えられる神の恵みのわざであって、それによって<sup>わたし</sup>私たちは神のかたちに<sup>したが</sup>従って<sup>ぜんじん</sup>全人を<sup>あら</sup>新たにされ、ますます<sup>つみ</sup>罪に死んで<sup>ぎ</sup>義に生きることができる

## 使徒信条

われ<sup>てんち</sup>天地の<sup>つく</sup>造り主、<sup>ぜんのう</sup>全能の<sup>ちち</sup>父なる<sup>かみ</sup>神を<sup>しん</sup>信ず。  
われはその<sup>ひと</sup>独り子、<sup>われ</sup>我らの<sup>しゅ</sup>主、イエス・キリストを<sup>しん</sup>信ず。  
しゅ<sup>せいれい</sup>主は<sup>せいれい</sup>聖霊によりてやどり、<sup>おとめ</sup>処女マリヤより<sup>う</sup>生まれ、  
<sup>ポンテオ</sup>ポンテオ・<sup>ピラト</sup>ピラトのもとに<sup>くる</sup>苦しみを<sup>う</sup>受け、  
<sup>じゅうしか</sup>十字架につけられ、<sup>し</sup>死にて<sup>ほう</sup>葬られ、<sup>み</sup>陰府にくだり、  
<sup>みつ</sup>三日目に<sup>しにん</sup>死人のうちより<sup>よみ</sup>よみがえり、<sup>てん</sup>天にのぼり、  
<sup>ぜんのう</sup>全能の<sup>ちち</sup>父なる<sup>かみ</sup>神の<sup>みぎ</sup>右に<sup>ざ</sup>座したまえり、  
かしこより<sup>きた</sup>乗りて<sup>い</sup>生ける<sup>もの</sup>者と<sup>し</sup>死ねる<sup>もの</sup>者とを<sup>さば</sup>審きたまわん。  
われ<sup>せいれい</sup>聖霊を<sup>しん</sup>信ず、<sup>せい</sup>聖なる<sup>こうどう</sup>公同の<sup>きょうかい</sup>教会、<sup>せいと</sup>聖徒の<sup>まじ</sup>交わり、

## 主の祈り

<sup>てん</sup>天にまします<sup>われ</sup>我らの<sup>ちち</sup>父よ、  
ねがわくは、<sup>な</sup>み名を<sup>あが</sup>あがめさせたまえ。  
<sup>くに</sup>み国を<sup>きた</sup>来らせたまえ。  
<sup>み</sup>みこころの<sup>てん</sup>天になるごとく、<sup>ち</sup>地にもなさせたまえ。  
われ<sup>にちよう</sup>我らの<sup>かて</sup>日用の<sup>きよう</sup>糧を、<sup>あ</sup>今日も<sup>あた</sup>与えたまえ。  
われ<sup>つみ</sup>我らに<sup>もの</sup>罪をおかす<sup>われ</sup>者を、<sup>われ</sup>我らがゆるすごとく、  
われ<sup>つみ</sup>我らの<sup>もの</sup>罪をもゆるしたまえ。  
われ<sup>われ</sup>我らを、<sup>あ</sup>こころみに<sup>あ</sup>あわせず、<sup>あく</sup>悪より<sup>すく</sup>救い<sup>だ</sup>出したまえ。  
<sup>くに</sup>国と<sup>ちから</sup>力と<sup>さか</sup>榮えとは、  
<sup>かぎ</sup>限りなく、<sup>なんじ</sup>なんじのものなればなり。アーメン。